

林芳正外務大臣の政経セミナーに参加 !!

当協議会の藏内勇夫会長（アジア獣医師会連合会長、日本獣医師会会長）は、令和5年8月10日（木）に「グランドハイアット福岡」で開催された「林芳正外務大臣：政経セミナー」に参加されました。

福岡県議会自民党県議団有志の皆さんも藏内会長と一緒に参加されました。

林芳正外務大臣は、石原進JR九州特別顧問の発起人挨拶の後、「G7サミットと今後の展望」というテーマで講演されました。



石原進発起人



林芳正外務大臣

「G7広島サミット」は、令和5年5月19日（金）から21日（日）までの3日間開催されました。

今回の主な論点は、「核軍縮・不拡散」、「ウクライナ」、「経済的強靱性・経済安全保障」、「インド太平洋」と「世界経済・地球規模課題」についてでした。

ゼレンスキー・ウクライナ大統領の突然の参加が大きな話題となり、「ウクライナ」及び「平和で安定し、繁栄した世界に向けて」のセッションに出席されました。

「地球規模課題」に関して、気候変動、生物多様性、汚染といった課題に一体的に取り組むことや、プラスチック汚染対策や生物多様性保全等の具体的取組をすすめるため、連携を強化するなどが共通認識として確認されました。

これを受けて、岸田文雄総理は、「ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ達成に向けた取組を後押ししたい。パンデミックや薬剤耐性への対応を含むヘルス・イノベーションを促進する。」と発言されました。

また、首相コミュニケでは、「地球規模課題」について、「保健」に関しては、2030年までにユニバーサル・ヘルス・カバレッジを達成することや、「感染症危機対策医薬品等（MCM）への公平なアクセスのためのG7広島ビジョン」を発表し、MCMへのより公平なアクセスとその提供に貢献するための「感染症対策デリバリー・パートナーシップ」を開始すると明記されました。

加えて、「環境」に関しては、昆明・モンリオール生物多様性枠組の採択の歓迎と、実施と目標達成へのコミットメントが明記されました。



林芳正大臣、藏内勇夫会長と自民党県議団の皆さん

以上のように、地球規模での環境問題が議論され、感染症・生物多様性・貧困などの課題を人類は解決しなければならないことが明記され、報告されました。

まさに、福岡県が推進している「ワンヘルスの取組みの重要性」がG7で認められたのです。

2023年8月11日
福岡ワンヘルス協議会・事務局

【参 考】

ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ (Universal Health Coverage UHC) は、すべての人々が必要な医療サービスを受ける権利をもつべきであるという基本的な原則に基づいた医療制度の概念です。

UHC は、以下の要素を含むことが一般的です。

1. 全ての人々へのアクセス
2. 包括的なサービス
3. 経済的保護
4. 政策と制度の改革

UHC は、世界保健機構 (WHO) など国際的な機関によって提唱されており、多くの国々が UHC を実現するために政策や制度の改革を進めています。

感染症危機対応医薬品等 (MCM) への公平なアクセスのための G 7 広島ビジョン
G 7 メンバーは、健康危機における感染症危機対応医薬品等 (Medical Countermeasures (MCM)) への公平なアクセスに向けて取り組むというコミットメントを確認する。

我々は、この確固たるビジョンに向けた我々の共同の取組が、新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) のパンデミックという世界的な惨事から立ち上がる中で生まれたことを想起する。

多様な関係者との関連する協議を活用して、我々は、以下を含む指針となるべき原則を、鋭意、推し進める。①公平性 ②包摂性 ③効率性 ④負担可能性 ⑤質 ⑥説明責任 ⑦機動性 ⑧迅速性 我々は共に、持続可能で公平な未来を支持し、パンデミックにおける MCM への公平なアクセスのための本 ビジョンを実現するために、連携してかつ幅広いパートナーと共に取り組むことにコミットする。我々は、また、それぞれの国民の健康と安全に対する確固たるコミットメントとともに、全ての人 が安全でない限り、誰も安全にはなり得ないことを認識する。これらの目標に向かって前進するため、我々は、MCM のエコシステムを強化し、将来のパンデミックや公衆衛生危機の際に全人類に貢献できるように、解決策を見出す我々のコミットメントを一層強化する。

昆明・モンテリオール生物多様性枠組み (GBF) の 2050 年におけるビジョンは、愛知目標と同じく「自然と共生する世界」をゴールとし、また 2030 年までに自然を回復の道筋に乗せるために「生物地要請の損失を喰いとめるとともに反転させるための緊急の行動をとる」ことをミッションとしており、この 2030 年ミッションを達成するための行動志向の世界目標が、「昆明・モンテリオールターゲット」であり、23 の個別目標から構成されています。